

2023年度企画展

鈴木満と 青木純子 青木美知枝 三人展

玉川学園7丁目のアトリエで
制作活動が続けた作家たち



鈴木満《母子像》1973年



青木純子《遊》1992年



青木美知枝《静物》1987年

2023年

10月23日(月) ▶ 12月17日(日)

◆ 開館時間：9:00～17:00 (入館は16:30まで)

◆ 休館日：土曜日、日曜日、祝日

※ ただし以下の日は開館します

11月3日(金・祝)・11日(土)・12日(日)・23日(木・祝)

12月3日(日)・9日(土)・16日(土)・17日(日)

◆ 入館料：無料(事前予約不要)

◆ 記念講演会「鈴木満と玉川学園7丁目のアトリエ」

11月12日(日) 14:00～15:30 (13:30開場) ※ 申込不要

講師：鈴木達也氏(サポートミュージックソサイエティ代表理事)

会場：玉川学園中学年校舎講堂

◆ ギャラリートーク

11月23日(木・祝)、12月9日(土)

両日とも14:00～15:00 ※ 申込不要

玉川大学教育博物館

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1 小田急線「玉川学園前」駅下車 南口より徒歩15分

電話 042-739-8656 Eメール museum@tamagawa.ac.jp



博物館 HP

鈴木満と青木純子・青木美知枝 三人展

—玉川学園7丁目のアトリエで制作活動を続けた作家たち—

当館では、2019年に鈴木達也氏（玉川学園小学部卒業生）より、叔父にあたる洋画家の鈴木満（1913-1975）とその夫人の青木純子（1922-2016）、夫人の妹の青木美知枝（1928-2014）の作品をご寄贈いただきました。

戦前から太平洋画会や官展で活躍した鈴木満は、1948年に太平洋美術学校出身の青木純子と結婚し、玉川学園7丁目にアトリエと住まいを構えました。その後、画業のかたわら約17年にわたり玉川大学出版部発行の書籍に挿図を提供するなど、玉川学園にかかわる絵画制作もおこないました。満の逝去後は、一水会や女流画家協会などで活動した青木美知枝が純子のもとに転居し、同じアトリエでともに制作活動をつづけました。

本企画展では、ご寄贈いただいた作品とともに、鈴木満の代表作や画材、モチーフとなった品々などもあわせて紹介することにより、3人の画業のあゆみをたどります。同じ場所で制作活動をおこないながら、それぞれに独自の画業を展開した画家たちの三者三様の絵画表現をご堪能いただければ幸いです。



鈴木満《玉葱と女》1953年



青木純子《人形の散歩》1970年



青木美知枝《やつでのある静物》1984年

関連イベント

◆ 記念講演会 「鈴木満と玉川学園7丁目のアトリエ」

11月12日（日） 14:00～15:30（13:30開場） ※ 申込不要

講師：鈴木達也氏（サポートミュージックソサイエティ代表理事）

会場：玉川学園中学校舎講堂（教育博物館内からご入りいただけます）

◆ ギャラリートーク 当館学芸員が展示の見どころを解説します。

11月23日（木・祝）、12月9日（土） 両日とも14:00～15:00 ※ 申込不要

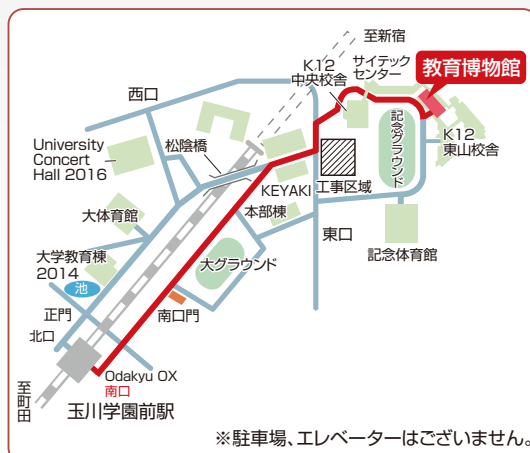
ミュージアム・コンサート

12月16日（土） 14:00～15:00 ※ 申込不要

出演：ペアンテ・ポーマン氏（元東京交響楽団首席チェロ奏者）他

会場：玉川大学教育博物館ロビー

こちらどうぞ



※ 駐車場、エレベーターはございません。

※ 諸般の事情により、会期や展示作品などに変更が生じることがございます。最新情報は当館のホームページでご確認ください。